御池台 （医）医真会 あかざわ小児科

新・こどもと健康

No.118　　2026.11.2

～高1でHPVワクチン未接種の方は急ぎましょう（再掲）～

HPVワクチンは高校1年で終了しないと公費ではなくなります。高校1年で今からスタートする場合、標準の間隔ではもうできませんが、時間がない場合の方法として、1回目と2回目の間隔が1か月以上、2回目と3回目の間隔が3か月以上というのを使えば、間に合います。未接種の対象の方はとにかく早くスタートしましょう。

インフルエンザ、大阪府・堺市は注意報レベルに未到達

全国、大阪府、堺市のインフルエンザの定点あたり

	全国	大阪府	堺市
第39週（9/21～9/27）	7.17	4.02	2.52
第40週（9/28～10/4）	11.35	6.18	5.96
第41週（10/5～10/11）	12.81	8.08	7.32
第42週（10/12～10/18）	9.08	6.35	6.68
第43週（10/19～10/25）	9.49	6.11	4.60

注意報レベル（10以上）の14県

愛媛県	22.82	岩手県	11.12
沖縄県	17.39	千葉県	11.10
兵庫県	15.02	青森県	10.94
北海道	14.60	宮城県	10.80
埼玉県	13.65	山口県	10.52
鹿児島県	11.74	栃木県	10.06
新潟県	11.40	富山県	10.02

（第43週　10月19日～10月25日）

厚生労働省のインフルエンザ発生状況によると、第43週（10月19日から26日）の全国の定点当たりの平均は9.49でした。注意報レベル基準値の10を14県が超えていました。愛媛県が22.82のトップで、沖縄県の17.39、兵庫県の15.02、北海道の14.60、埼玉県の13.65、鹿児島県11.74、新潟県11.40と続きます。大阪府や堺市ではここまで結局注意報レベルの10以上にはならず、第43週の大阪府は6.11、堺市は4.60でした。堺市での同期間における公立小・中学校の学年閉鎖は延べ8校、学級閉鎖は延べ51校でした。

出典：厚生労働省HP『(Press Release)インフルエンザの発生状況をお知らせいたします（令和8年10月30日）』、大阪府感染症情報センターHP『週報 ブロック別年齢別発生状況【2026年 第43週 10月19日～10月25日】』、『週報 インフルエンザ施設別発生状況【2026/2027シーズン 第8報 10月19日～10月25日】』

松江市の小学校給食でヒスタミンによる約300人の集団食中毒

10月29日島根県松江市の3小学校で学校給食センターから配食された給食を食べたあと、顔の発赤、かゆみ、口腔内や喉の違和感、嘔吐などを児童や教職員293人（10月29日時点）が訴え、このうち10人が救急搬送され、2人が入院しました。保健所の調査の結果、ハマチの柚子胡椒焼きからヒスタミンが検出され、食中毒と断定されました。今回調理されたハマチは、県外の業者が切り身に加工し、9月25日に市内の卸業者の元に冷凍の状態で入荷、およそ1か月間冷凍保存されたのち、10月27日に給食センターに納品され、解凍庫での解凍を経て、29日に調理されたとあります。教育委員会は納品後の工程には問題は確認されていないと発表しました。

ヒスタミンによる食中毒

	事件数	患者数
平成27年	13	405
平成28年	15	283
平成29年	8	74
平成30年	20	355
令和元年	8	228
令和2年	13	219
令和3年	4	81
令和4年	2	148
令和5年	4	77
令和6年	8	135
令和7年	13	431

厚生労働省HPから転載

ヒスタミンは免疫反応を介さずにアレルギー類似反応を起こします。たいてい6～10時間で回復し、日本やEU、米国の食中毒報告において、死亡例はないとされています。抗ヒスタミン剤の投与により速やかに治癒します。

ヒスタジンにヒスタミン産生菌の酵素が作用するとヒスタミンが生成されます。ヒスタジンはマグロ、カジキ、カツオ、サバ、イワシ、サンマなどの主に赤身魚に多く含まれます。ヒスタミン産生菌はえらや消化管に多く存在し、魚が死ぬと増殖し始めます。生魚としてはえらや内臓をできるだけ早く除去したり、保存する場合は、速やかに冷蔵・冷凍し、常温での放置時間を最小限とする衛生管理の徹底が必要です。ヒスタミンが一旦作られると加熱しても分解されません。

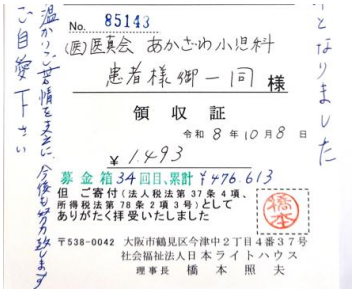
厚生労働省のHPには表のような、ヒスタミンによる食中毒事件数、患者数が公表されています。

出典：山陰放送HP『「ヒスタミン」による食中毒　島根県松江市の小学校給食で約300人が体調不良　発生原因については、引き続き、保健所が調査（令和8年10月31日）』、厚生労働省HP『ヒスタミンによる食中毒について』、内閣府　食品安全委員会HP『ファクトシート　ヒスタミン（概要）最終更新日：令和3年3月30日』

ヒブワクチン販売停止について

ヒブワクチン（アクトヒブ®）は令和8年10月16日に使用期限を迎える製品をもって、販売が停止されました。ヒブワクチンを用いて予防接種を完了できない場合は、五種混合ワクチンが使用されます。

出典：厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課　事務連絡『乾燥ヘモフィルスb型ワクチン（販売名：アクトヒブ）販売停止に係る対応について』


No. 85143
(医)医真会 あかさわ小児科
患者様御一同 様
領収証
令和8年10月8日
¥1493
募金箱34回目、累計¥476,613
但 ご寄付(法人税法第37条4項、所得税法第78条2項3号)として ありがたく拝受いたしました
〒538-0042 大阪市鶴見区今津中2丁目4番37号
社会福祉法人日本ライトハウス
理事長 橋本照夫

募金のご報告

日本ライトハウスは視覚に障害のある方々への総合的な福祉事業に取り組んでおられる法人です。当科に募金箱を設置させていただいており、第34回となりました募金額は1,493円で、累計476,613円となりました。ご協力ありがとうございます。募金は視覚障害リハビリテーションや盲導犬育成事業等に充てられます。

麻しん風しん(MR)ワクチン不足に伴い、Ⅰ期・Ⅱ期・風しん第5期定期接種で迎えたはずの令和7年3月末までの期限は2年延長可能

四種混合ワクチンは製造中止です。代わりに三種混合＋ヒブワクチンか、五種混合ワクチンを接種かです。詳しくは2025年8月号(No. 103)をご覧ください。

当科の診療時間帯

2026年11月の診療時間帯
(予告なく変更する場合があります)

9:00～10:00	感冒症状の全くない方専用(予約不要)
10:00～ 12:00	何らかの症状のある方(事前予約必要)
17:00～17:30	感冒症状の全くない方専用(予約不要)
17:30～18:45	何らかの症状のある方(事前予約必要)

※予約された方は無断キャンセルしないでください。
他の方の受診機会を奪っています。

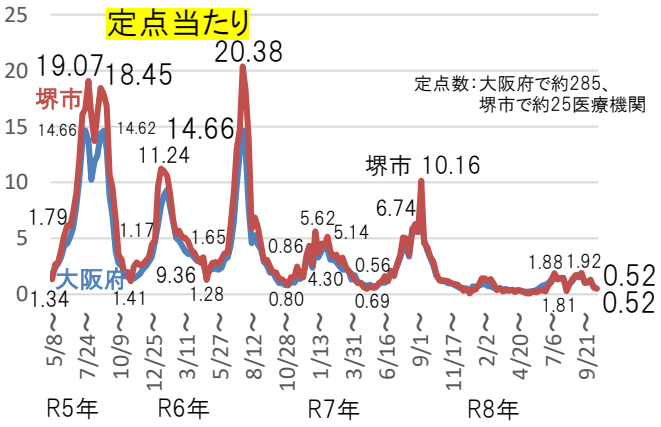
想定される感冒症状の全くない方は　乳児検診、小児一般予防接種、新型コロナワクチン接種、高齢者の肺炎球菌ワクチン接種、気管支喘息等の慢性疾患の方の定期受診、皮膚疾患、便秘症など

感冒症状は、発熱、せき、のど痛、はなみず、頭痛、疲労感、筋肉痛、嘔吐、吐き気、下痢、めやに、などを指します。

当院におけるかかりつけ医機能についての掲示内容

1. かかりつけ医機能に関する研修の修了者および総合診療専門医について
   研修の修了者の有無：有、1.0名、総合診療専門医の有無：無
2. 一次診療の対応について
   (1) 一次診療の対応ができる領域：〇小児領域
   (2) 一次診療を行うことができる発生頻度が高い疾患：
   〇中耳炎・外耳炎、〇かぜ、感冒、〇アレルギー性鼻炎、〇下痢、胃腸炎、〇便秘、〇皮膚の疾患
3. 医療に関する患者からの相談の対応について：可

新型コロナウイルス感染症は減少



新型コロナウイルス感染症の定点報告数(最近約6か月間)

	大阪府	堺市		大阪府	堺市		大阪府	堺市		大阪府	堺市
R8.4/27～	93	8	6/15～	220	10	8/3～	402	37	9/14～	489	48
5/4～	68	4	6/22～	242	6	8/10～	182	7	9/21～	295	26
5/11～	67	2	6/29～	285	20	8/17～	263	22	9/28～	298	28
5/18～	70	2	7/6～	384	28	8/24～	341	35	10/5～	316	33
5/25～	82	8	7/13～	516	47	8/31～	462	43	10/12～	190	15
6/1～	108	4	7/20～	373	36	9/7～	504	38	10/19～	146	13
6/8～	163	7	7/27～	423	35						

新型コロナウイルスの定点報告は大阪府で7月13日からの週に1.81、堺市は9月14日からの週に1.92まで増えましたが、また減少しつつあり、10月19日からの週はともに0.52でした。

出典：大阪府感染症情報センターHP『新型コロナウイルス感染症発生状況2023年 第19週～2026年 第43週』

当科のコロナ抗原検査の1週間毎の陽性者数・陽性率(約6か月間)

	検査数	陽性者数	陽性率		検査数	陽性者数	陽性率		検査数	陽性者数	陽性率		検査数	陽性者数	陽性率
R8.4/27～	5	0	0%	6/15～	3	0	0%	8/3～	1	0	0%	9/21～	8	3	38%
5/4～	1	0	0%	6/22～	2	0	0%	8/10～	1	0	0%	9/28～	10	2	20%
5/11～	1	0	0%	6/29～	2	0	0%	8/17～	1	0	0%	10/5～	17	3	18%
5/18～	4	0	0%	7/6～	3	0	0%	8/24～	1	0	0%	10/12～	9	0	0%
5/25～	2	0	0%	7/13～	5	1	20%	8/31～	3	0	0%	10/19～	6	0	0%
6/1～	0	0	0%	7/20～	4	0	0%	9/7～	4	0	0%	10/26～	5	0	0%
6/8～	1	0	0%	7/27～	0	0	0%	9/14～	4	1	25%				

当科の週別のコロナ抗原検査の件数と陽性者数、みなし陽性者数、陽性率です。陽性率は(陽性者数＋みなし陽性者数)÷(抗原検査数＋みなし陽性者数)で計算しています。10月は31日までに陽性の方が3名おられました。

11月の休診・変更等

21日(土)　公務のため、休診します

7日(土)　片桐→赤澤
14日(土)　片桐→赤澤
28日(土)　片桐→赤澤